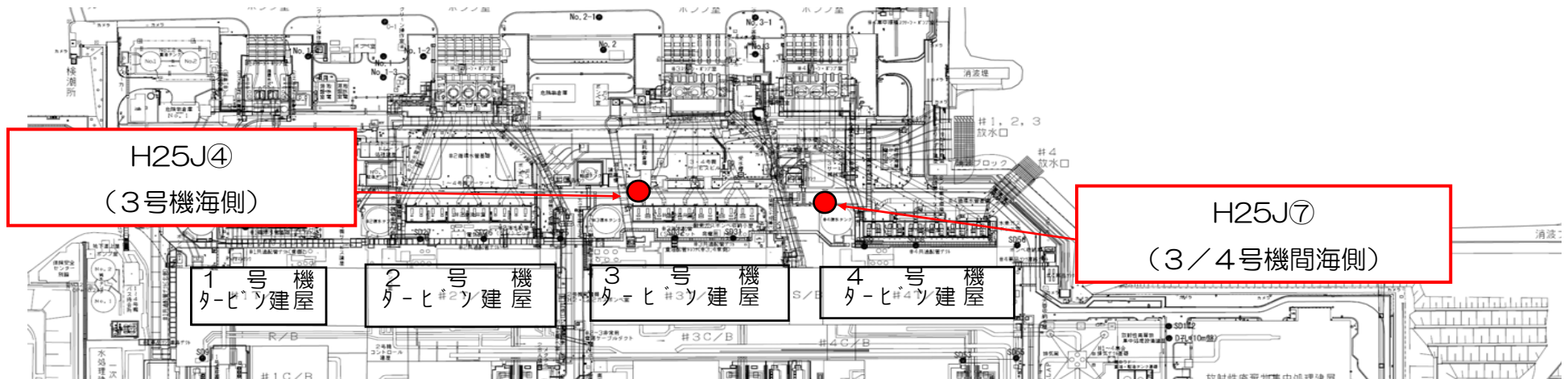


タービン建屋東側（海側）下部透水層の水質調査状況について

- タービン建屋東側の下部透水層（2番目の透水層）の水質を確認する目的で新たな観測孔でのサンプリングを行っている。
- これまでの分析結果では採取した水より放射性物質が検出されており、下部透水層の水質の状況が判断できないことから、今後1月中旬を目途に各種調査を行っているところ。
（12月20日お知らせ済）
- これまでのサンプリング結果については、以下のとおり。

[タービン建屋海側下部透水層（互層部）地下水採水位置]



タービン建屋東側（海側）下部透水層の水質調査結果

○分析結果

放射性物質濃度の単位：Bq/L

NDは検出限界値未満を表し、（）内に検出限界値を示す。

場所	採水箇所	採水日	Cs134	Cs137	全β	H-3	Sr90	採水方法
3号機海側 H25J④	下部透水層 （互層部）	H25.11.13	ND (0.4)	ND (0.5)	ND (12)	ND (120)	0.29 ※1	ポンプ
3/4号機 間海側 H25J⑦	下部透水層 （互層部）	H25.12.3 ※2	ND (0.4)	0.7	ND (13)	780	分析中 1月を予定	ポンプ
		H25.12.10 ※3	2.7	6.7	89	ND (110)	分析中 1月を予定	採水器による 手動採水
			濁りの原因となっているチリ等の粒子を 取り除き分析した			—	—	
			1.6	2.8	67	—	—	
	H25.12.18	3.7	9.0	62	ND (130)	—		
上部透水層 （中粒砂岩層）	H25.11.18	ND (0.4)	1.1	42	ND (130)	分析中 1月を予定	ポンプ	

※1 ストロンチウムが検出されたことから、今後H25J④についても継続監視していく。

※2 12月3日採水分は採水時に濁度が規定値まで落ちなかったため、その状態で一旦サンプリングを行ったものの、放射性物質を検出。

※3 12月10日に改めて濁度の上昇を抑える方法で再採水を行った。但し、この時も規定値までは濁度は落ちなかった。そこで12月10日に採水した水をフィルターを通して再計測を行ったものの、いずれも放射性物質を検出。